

レースレポート

11月14日(日) 富士スピードウェイ 天気:曇り

◇うす曇りの空を自衛隊の戦闘機がフォーミュラ・ニッポン Race2 のスタートに花を添えてくれる中、全マシンがスタートを切った。山本は抜群のスタートダッシュでアンドレ選手に続く2番手で1コーナーに進入。その後もトップのアンドレ選手と遜色ないラップタイムを刻みながら追走し、そのまま2番手でチェッカーを受けた。今シーズン初の表彰台をゲットした。一方の小暮は接触もあり順位を落とすも確実に1台ずつパスしていく。しかし7号車のケイ選手をパスしようとして接触、このためドライビングスルーペナルティを受けてしまい13位でチェッカーとなった。

◇コメント

チームディレクター:藤井 一三

「今日もレースを楽しんでしまいました。山本はスタートダッシュを上手く決め、そこからトップのアンドレ選手を懸命に追走しました。ラップタイムも遜色なく素晴らしいレースが出来たと思います。来期に繋がる走りでしたね。小暮は残念でしたが力はある選手。予選の失敗を挽回しようとしての結果です。7号車のケイ選手には迷惑かけてしまいました。1年間応援有難うございました」

#31 ドライバー 山本 尚貴

「スタートをうまく決めることができ、1コーナーを3番手でクリアーできました。2番手の井出選手を早めに攻略することができてそこからはマシンの調子が非常に良く、トップのアンドレ選手を追いかけました。後半は少しペースが落ちてしまってトップに立つことはできなかったのですが、今年最後のレースで表彰台に上ることができて自分の中にあつた目標をクリアーすることができてとても嬉しかったです。1年間、中嶋レーシングでたくさんのことを学ばせてもらって、たくさんの人に支えられて、最後は2位という結果を残せたことは、本当にみなさんに感謝したいです。今年学んだことを活かして、来年以降も頑張りたいと思いますので応援よろしくお願いします。1年間ありがとうございました」

#32 ドライバー 小暮 卓史

「スタートはそこそこ良かったのですが、1 コーナーを無事に追加し A コーナーにおいてオーバーランしたためポジションを落としてしまいました。その後、何台かオーバーテイクしましたが、1 台パッシングされてしまいました。7 号車と接触し、ペナルティが課せられたため大きく順位を落とすことになってしまいました。徐々にマシンの状態も良くなってきましたが、結果に結び付かなかったことが残念なレースでした。1 年間多くのご声援ありがとうございました」

※テレビ番組放送予定

11 月 21 日 (日) 13:00~14:55 BS フジ「SUPER GT」

11 月 21 日 (日) 16:30~17:25 フォーミュラ・ニッポン